

一般質問…ここが論点

詳しい質問項目と動画はこちらから



3月市議会定例会中、4人の議員が会派を代表して質問し、12人の議員が個人質問を行いました。その中から要約を掲載します。詳しい内容は市立図書館等で会議録をご覧ください。いずれも6月上旬に発行・掲載予定です。

日程	議員名	主な質問の項目
3月2日(木)	自由民主党蒲郡市議団 代表 青山 義明	機構改革 予算大綱
	蒲郡自由クラブ 代表 牧野 泰広	予算大綱
	蒲郡市政クラブ 代表 鎌田 篤司	市の防災 市の保健行政と市民病院 人にやさしいまちづくり 特色ある学校教育の充実
	公明党蒲郡市議団 代表 松本 昌成	中・長期的視点に立った財政運営 支えあい、安心と活力ある社会の構築 安心で安全な子育て・教育環境の整備 老朽水道管の整備 投票率向上に向けた取組 インボイス（適格請求書）制度の円滑導入に向けて
3月6日(月)	鈴木 基夫	財政の考え方 デジタルヘルスの考え方 地域インフラの維持と利便性向上 新事業に対する考え方と取組
	鈴木 将浩	ホームページ 地域通貨・地域ポイント 各種計画策定
	日恵野 佳代	乳幼児のママは睡眠や食事がおちついてとれず、産後うつ、育児ノイローゼの心配がある。支援の拡充を求める。 市民プールの再建と学校プール 2022年12月の三谷駅付近の老朽水道管の大規模な漏水事故から何を学ぶか
	大場 康議	水道行政
	藤田 裕喜	自殺対策 空き家を取りまく課題 市内小中学校の制服
	鈴木 貴晶	行政サービスのデジタル化の推進 池の水ぜんぶ抜く大作戦
3月8日(水)	新実 祥悟	市の将来人口 企業用地確保 三河港湾計画改訂 国道247号鹿島バイパス4車線化
	大須賀 林	一般廃棄物最終処分場の今後 技術職の確保
	尾崎 広道	西浦地区複合施設 第42回農林水産まつり&食育フェスタ 小中学校児童、生徒への挨拶、交通安全の指導
	竹内 滋泰	市の主なインフラ整備 市民病院の安定経営 地域公共交通網形成計画
	柴田 安彦	マイナンバーカード 議会との緊張感を保つこと
	大向 正義	市における愛知県事業の執行状況 市内の主な道路インフラ事業 国及び県に向けての要望活動 旧統一教会

*下線付の項目は質問と答弁の要旨を掲載しています。

問 令和5年度予算大綱について

答 現在の16件の助成を行い、市民から年齢や回数などの制限がないことなどの感謝の声がある。5年度以降も事業展開し、子どもを産み育てしやすいまちを目指し、

問 未来の蒲郡を担う人材育成として特定不妊治療助成事業について伺う。

答 現在16件の助成を行い、市民から年齢や回数などの制限がないことなどの感謝の声がある。5年度以降も事業展開し、子どもを産み育てやすいまちを目指し、

令和5年度予算大綱について

問 令和4年度の検証と5年度の市政運営の方向性を伺う。

答 蒲郡市市民憲章を柱に据え、第五次総合計画を推進している。さらに5年度もゼロカーボンシティ推進室及び産業立地推進室を設置し、市民の暮らしを守る体制を整え、市民一体の市政運営を行う。

機構改革について



自民党市議団
代表
青山義明



蒲郡市市民憲章

問 市民病院の安定経営として医師数及び看護師数について伺う。

答 医師数は大学医局との連携を強化し80名程度の確保を目指し、看護師数は283名体制の見込みである。内視鏡室や救急外来の拡張に向け、処遇改善を張り、教育体制の強化を図り優秀な人材の確保に努めていく。

問 新しい産業の創出として企業用地の選定について伺う。

答 市が把握している企業立地ニーズは15社程度であり、ニーズに応えるべく企業立地に適した土地を調査し、産業振興施策を進める。